

プラン 2027【各論】チェック事項

1. 構成等の問題

(1) 基本方針

- ・ビジョン 2027 の「2-2 稲沢市が目指すまち」「2-3 まちづくりのコンセプト」「ビジョン 2027 のイメージ」(P17～19、24) からの展開として読めるか。

(2) 目標

- ★文章の構成及び順序が、「課題（背景）⇒目標（目的）」となっているか。
- ★上記「目標（目的）」部分の構成及び順序が、「そこで⇒手段⇒成果」となっているか。
- ・主な取組みの各施策を包摂する内容となっているか。
- ・政策レベルの目標となっているか（施策レベルにとどまることにより、「主な取組み」の文章と重複していないか）。

【各論「(1) 目標」の構成】

“課題（背景）” …前段

↓

“目標（目的）” …後段

- ・“そこで” …前段（課題（背景））を受ける接続詞
- ・手段 …どのようなことに取り組むのか
- ・成果 …上記手段を講じることで得られる成果
(≒目標・目的)

(3) 個別計画

- ・計画期間が平成 30 年度を跨ぐ場合の表記統一。
例：「2015（平成 27）年度～2019（平成 31）年度（以降更新）」
※更新時期が近い場合であっても同様。
- ・計画終期の記入。

(4) 主な取組み

- ・タイトル名が本文の内容に合致しているか
- ★文章の構成及び順序が「目的⇒手段」になっているか。
- ・「目標」の文章と重複していないか。
- ・文章が長すぎ（くどすぎ）ないか。
- ・主語が市であることが明瞭か。

2. 言葉づかい・文章表現(wording)の問題

- ①わかりづらい言葉、行政用語（用語解説で対応する以前に、そもそも使う必要性のない言葉）である。
- ②それっぽく読めるが、具体的に何を指すのか不明な言葉である。
※例：「地域生活支援拠点」（P63、4-3-②）。
- ③施策内容のレベルと一致しない（意味をはき違えている、誤解を招く）言葉である。
※例：「新産業」（P75、7-1-①。IoTやAIなど高度産業を連想するのは？）
- ④不必要な外来語、カタカナ言葉である。
- ⑤大袈裟すぎる表現である。
- ⑥著しく主観的（曖昧）な表現である。
※例：「質の高い」「魅力的な」
- ⑦語尾の強弱感の統一がされていない。（※別紙参照）
- ⑧アラビア数字が半角でない。
- ⑨英字がルール通りでない。
※略語は全角（例：ICT）、単語は半角（例：Facebook）
- ⑩フォントが統一されていない。
※本文中の英数字のフォントはMS明朝

表現区分

緊急性、必要性、事業熟度などにより区分します。

度 合	表 現	意 味
強 ↑ ↓ 弱	行 う	物事を一定の方式に従って処理する。
	進 め る	物事の状態・程度を高める、はかどらせる。前進させる。
	推進する	おし進める。
	努 め る	力を尽くして行う。努力する。特に気をつけて行う。
	図 る	物事を推し考える。工夫する。考慮する。
	検討する	調べたずねる。詳しく調べ当否を考える。

度 合	表 現	意 味
強 ↑ ↓ 弱	要請する	強く願い求める。必要とする事柄。
	要望する	求め望む。期待する。何かをして欲しいと望む。
	促進する	物事がはかどるよう、うながしすすめる。早く実現するよう仕向ける。

表 現	意 味
支援する	ささえ助ける。援助する。他人の仕事などに力を貸す。
誘致する	積極的な態勢を整えて、そこに来るようにする。
誘導する	目的の所へ導く。
事業化	構想や計画から、工事などの事業に変えて目的に近づける。